

【令和5年度 第3号】

R5. 9. 27発行

全日制 開陽だより



全開！

鹿児島県立開陽高等学校全日課程発行
〒891-0198 鹿児島市西谷山1丁目2番1号
TEL (099)263-3710 / FAX (099)260-8233



日韓交流会

7月26日(水)、韓国交流団歓迎会が開かれました。これは、(2023かごしま総文)国際交流事業の一環として行われたものです。本校を訪問したのは、総文祭総合開会式でサムルノリ(四種類の打楽器を用いた韓国の伝統音楽)を披露するために招聘された大東税務高等学校(生徒14名、引率5名)です。



本校から生徒会役員やハングル講座受講者など、35名が参加しました。和太鼓や空手の組み手、サムルノリを披露した後、日韓高校生がグループに分かれそれぞれ工夫を凝らして交流を深めました。



2023かごしま総文

第47回全国高等学校総合文化祭(2023かごしま総文)が、7月29日(土)から8月4日(金)までの7日間、19規定部門と3協賛部門に分かれて、県内各地で開催されました。



大会テーマは、47の結晶 桜島の気噴(いぶき)にのせ袖(つむ)げ文化の1ページ。西原商会アリーナで行われた総合開会式と博物館前から御楼門までのパレードを始め、各部門に本校からも職員、生徒が参加しました。大会期間中、県内の様々な場所で、大会基本方針「紡ぐ キバる 輝く」の文字やマスコットキャラクター「かごまる」のイラストを目にしました。



かごしま県民交流センターで開催された放送部門の朗読発表を見学した前迫優希さん(213HR)は、「間やトーンは描写に忠実になっていてイメージしやすく、表情からも場面や発表者の感じたことを伝えようとする気持ちが伝わってきた。」「参加者全員が楽しそうで、うらやましかった」と語ってくれました。



前期卒業式



9月26日(火)、令和5年度前期卒業式が行われ、武蔵 大空(むさしそら)さん(311HR)、市来 里利央(いちきさととりお)さん(313HR)、西元 弘樹(にしもとひろき)さん(314HR)が開陽高校を巣立ちました。武蔵さんの言葉です。

私たち3名は、それぞれ悩みや挫折を乗り越えて今日の日を迎えることができました。夢破れて開陽での再起を願った者、2年生を2回過ごした者、そして先生方にかわいがられすぎて二度目の3年生を過ごしている私。

私の開陽高校での思い出はなんと言っても3年間仲間と共に取り組んだ体育祭の応援団です。私は3年間応援団長としてグラウンドを跳び回りました。

開陽高校を卒業する今、温かく見守ってくれた家族に「ありがとう」と言いたいです。そして、支えてくださった先生方、本当にありがとうございました。教えていただいたことを生かして、卒業後もしっかり頑張っていきたいと思います。

お知らせ

10月21日(土)

体育祭

11月 9日(木)15:15～ わたしの意見発表会